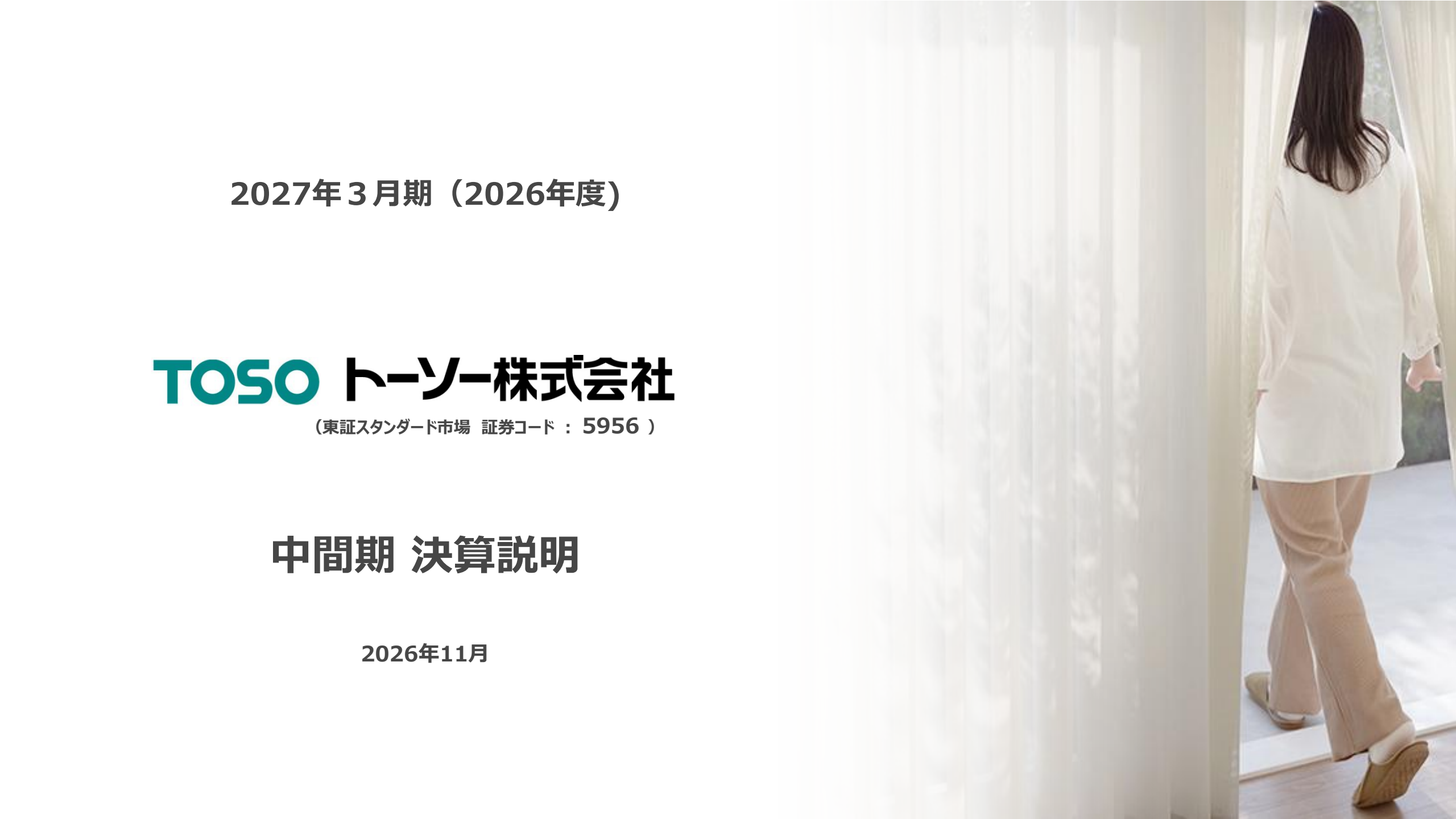
2027年３月期（2026年度)

TOSO トーソー株式会社

（東証スタンダード市場　証券コード ： 5956 ）

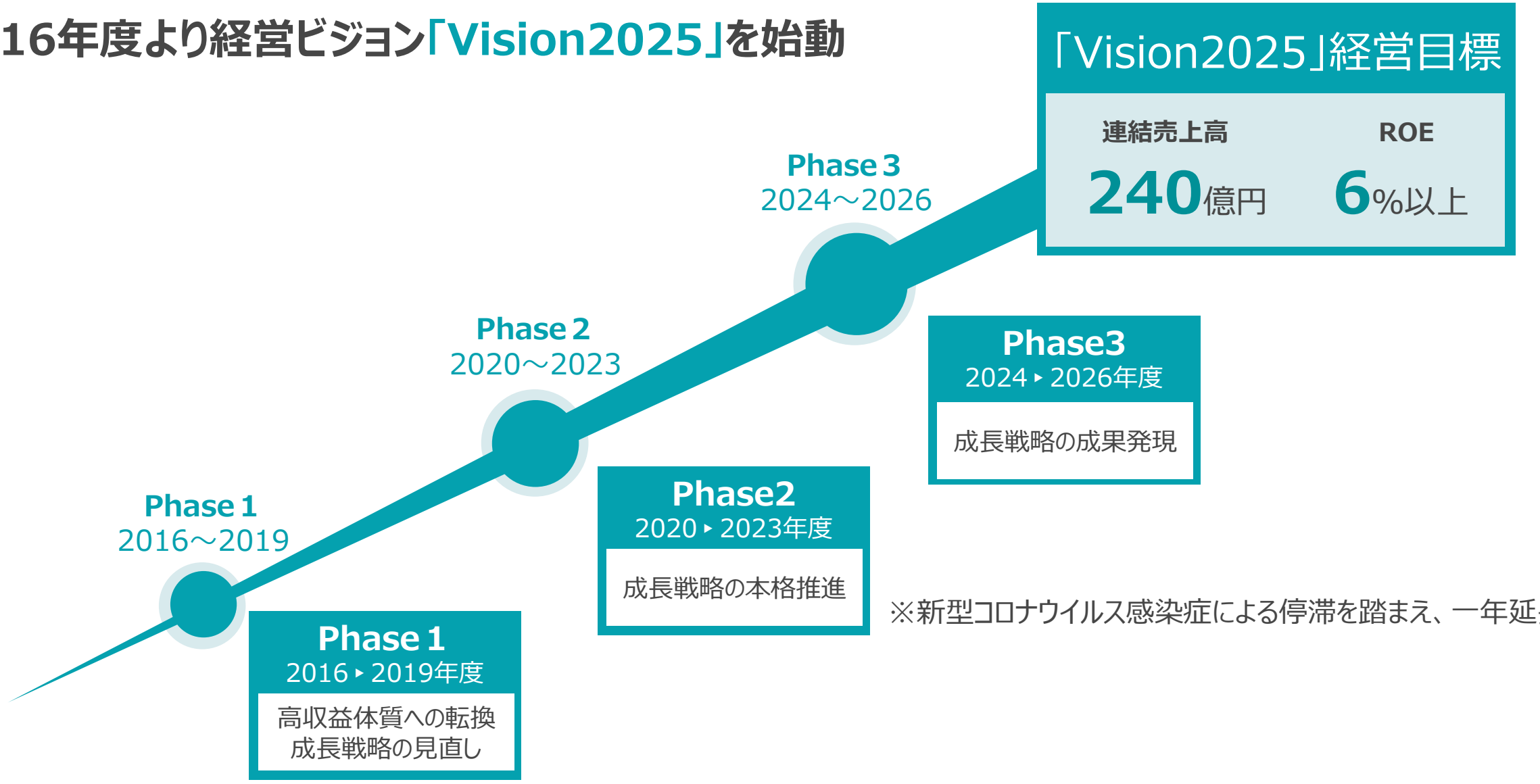
中間期 決算説明

2026年11月



経営ビジョン「Vision2025」

2016年度より経営ビジョン「Vision2025」を始動

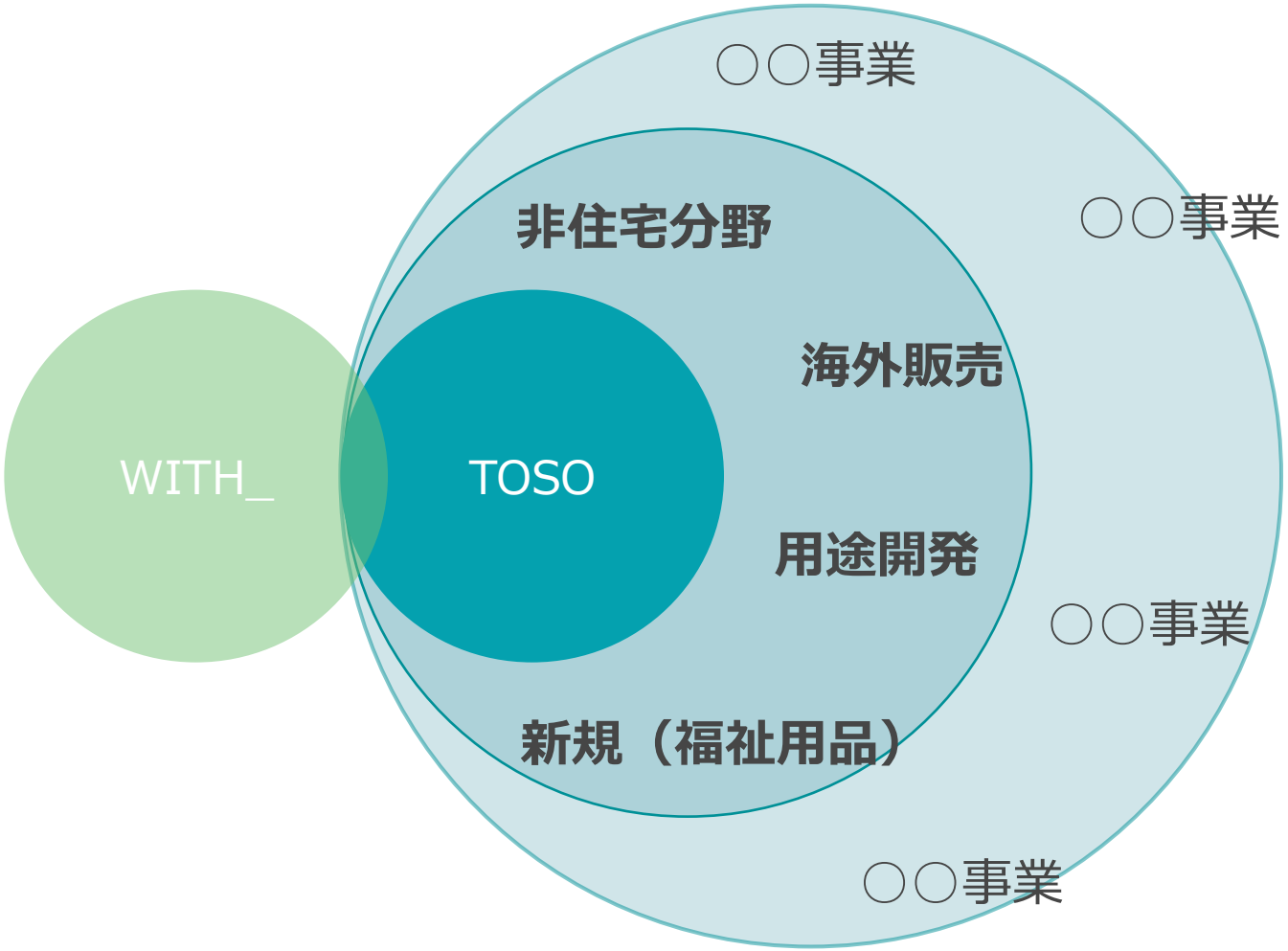


※新型コロナウイルス感染症による停滞を踏まえ、一年延長

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

経営ビジョン「Vision2025」

コアビジネス（国内住宅市場）から水紋状に事業拡大を目指す



Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

「Vision2025」第３フェーズ

目標指標

売上高	**240**億円
ROE	**6**%以上

重点施策

1. コアビジネスにおける「TOSO」特有の新しい企業価値創造
2. 成長戦略への重点投資による事業領域拡大
3. 持続的な企業成長を実現するための強固な経営基盤の再整備

資本コストを意識した経営

- 配当方針の変更
- 機動的な自己株式の取得
- キャッシュアロケーション

サステナビリティへの取り組み

- GHG排出量・廃プラスチック廃棄量削減
- ダイバーシティの推進、人材育成
- 定量目標項目の設定および開示

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

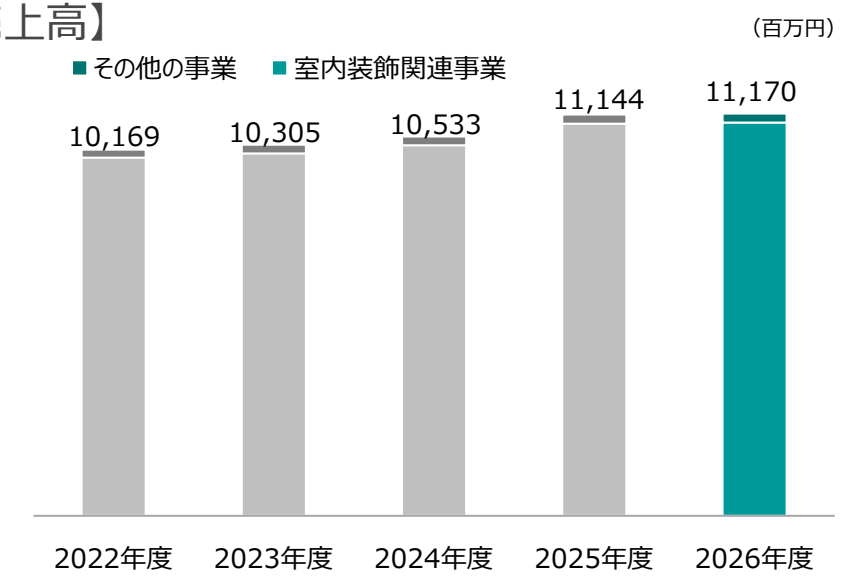
2027年3月期（2026年度）中間期業績

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

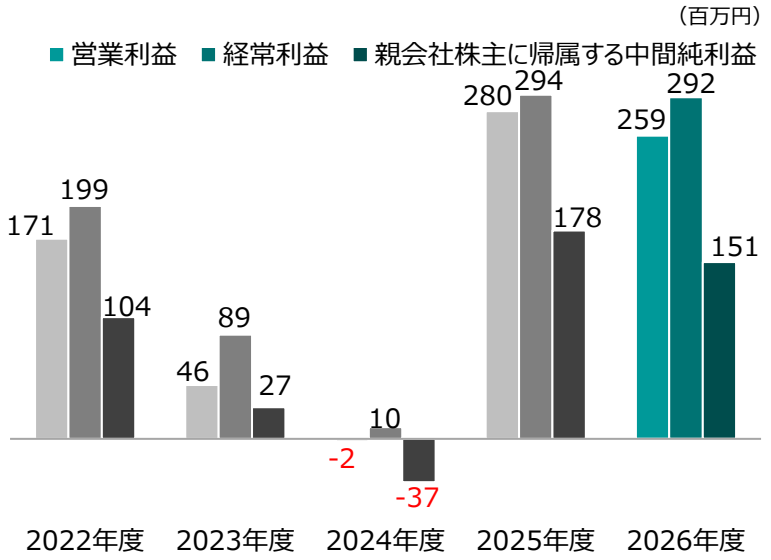
2026年度中間期業績概況

	実績	コメント
売　上　高	**11,170百万円** ↗	非住宅分野やの海外販売増が影響
営 業 利 益	**259百万円** ↘	売上原価率の上昇および固定費の増加が影響
経 常 利 益	**292百万円** ↘	営業利益の減少
親会社株主に帰属する中間純利益	**151百万円** ↘	

【売上高】



【利益】



Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

売上高の状況

国内住宅・非住宅・新規（福祉用品）の販売が好調に推移したことで増収

＜外部環境＞

- 新設住宅着工戸数は、法改正に伴う駆け込み需要の反動減から持ち直しているものの、減少前の水準には至らず
- 非住宅は着工床面積合計は前年割れも、インバウンド需要を背景に宿泊施設は好調
- 原材料価格の高騰や円安が続く

＜内部取組＞

- 新製品を発売
- 新製品展示会の開催や各種展示会へ出展
- 各成長戦略を推進

コアビジネス

国内住宅市場
▲0.4%

成長戦略

非住宅
＋1.1%

海外
＋73.6%

用途開発
＋3.2%

新規
（福祉用品）
▲1.5%

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

トピックス①

6月に調光スルーカーテン「スリーヌ」を発売

コアビジネス　国内住宅

- 調光スルーカーテンは、カーテンのような生地の意匠とブラインドのような光を調整する機能を併せ持つ新製品
- 閉めたままで出入りも可能
- 海外はもちろん、国内でも人気上昇中の製品







Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

トピックス②

ウェーブカーテンを訴求

コアビジネス　国内住宅　成長戦略　非住宅

- ウェーブカーテンの普及に向け、創立以来初となるカーテン生地を販売
- 併せて東京・大阪でウェーブカーテンワークショップセミナーを開催
- 導入時の課題を軽減し、ウェーブスタイルが窓まわりにおける新たなスタンダードの一つとして定着することを目指す







Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

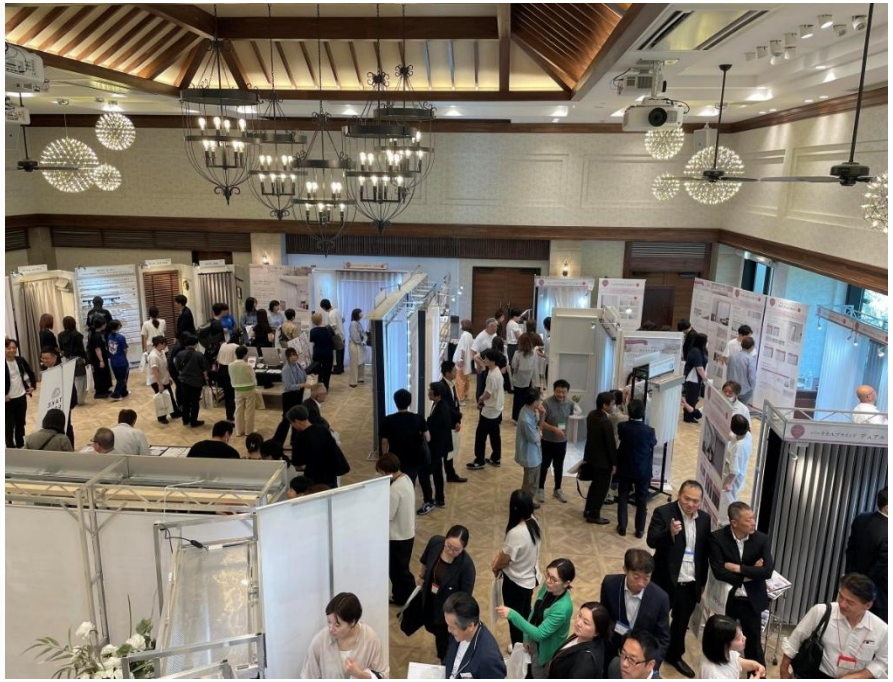
トピックス③

5月から全国15都市で新製品展示会を開催

コアビジネス	国内住宅
成長戦略	非住宅・海外・用途開発

- 「次のリビングがはじまる 提案ひろがる スタイルアップ展」をテーマに
  ワンランク上の上質な空間づくりを叶える新製品を提案
- 展示会ならではの体験展示や、製品完成までのプロセス、開発のこだわりポイント等も紹介
- 全国15都市、約10,000名の方が来場







Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

海外大型物件への納入

成長戦略　海外

- 電動カーテンレール＋ウェーブカーテンが好評
- アメリカ ラスベガスで大型ホテル2件を受注。現在、順次納入中



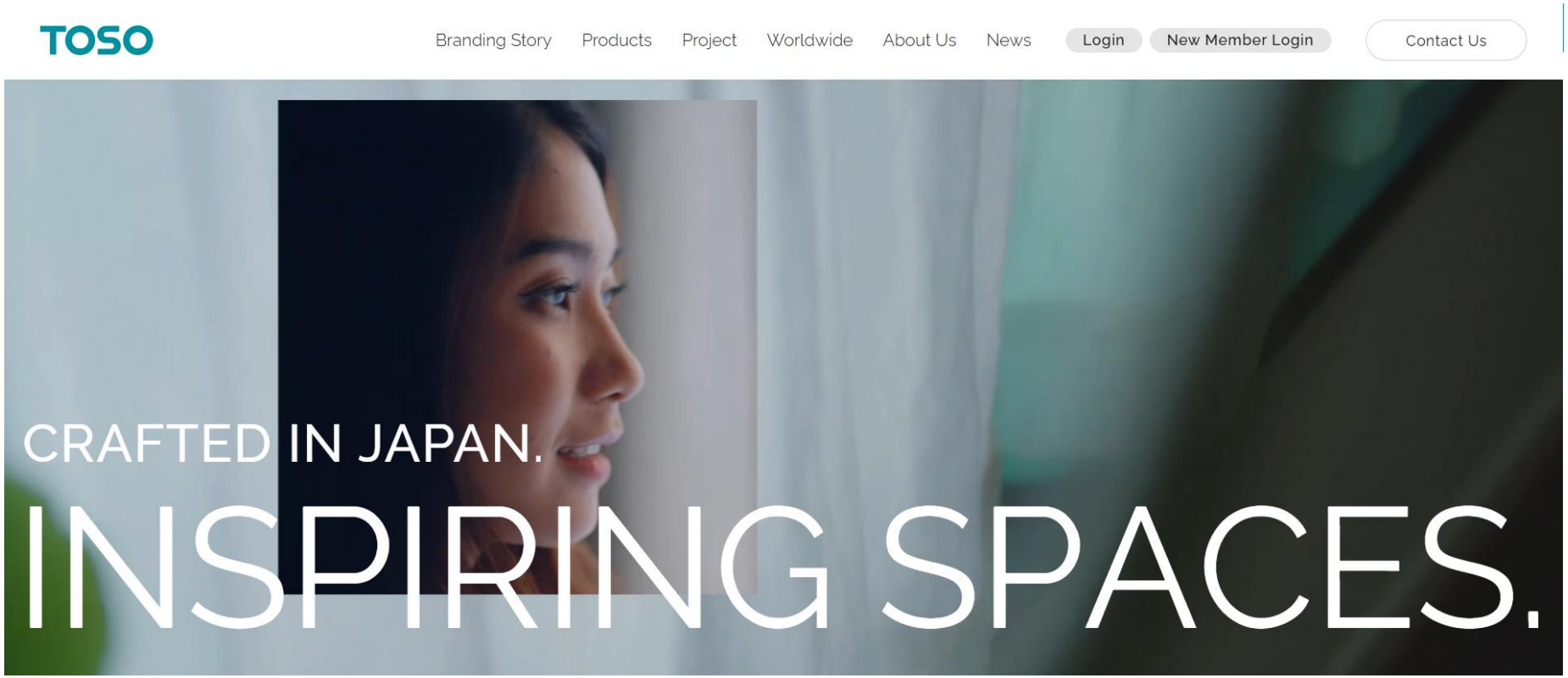


Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

海外向けウェブサイトを全面リニューアル

成長戦略　海外

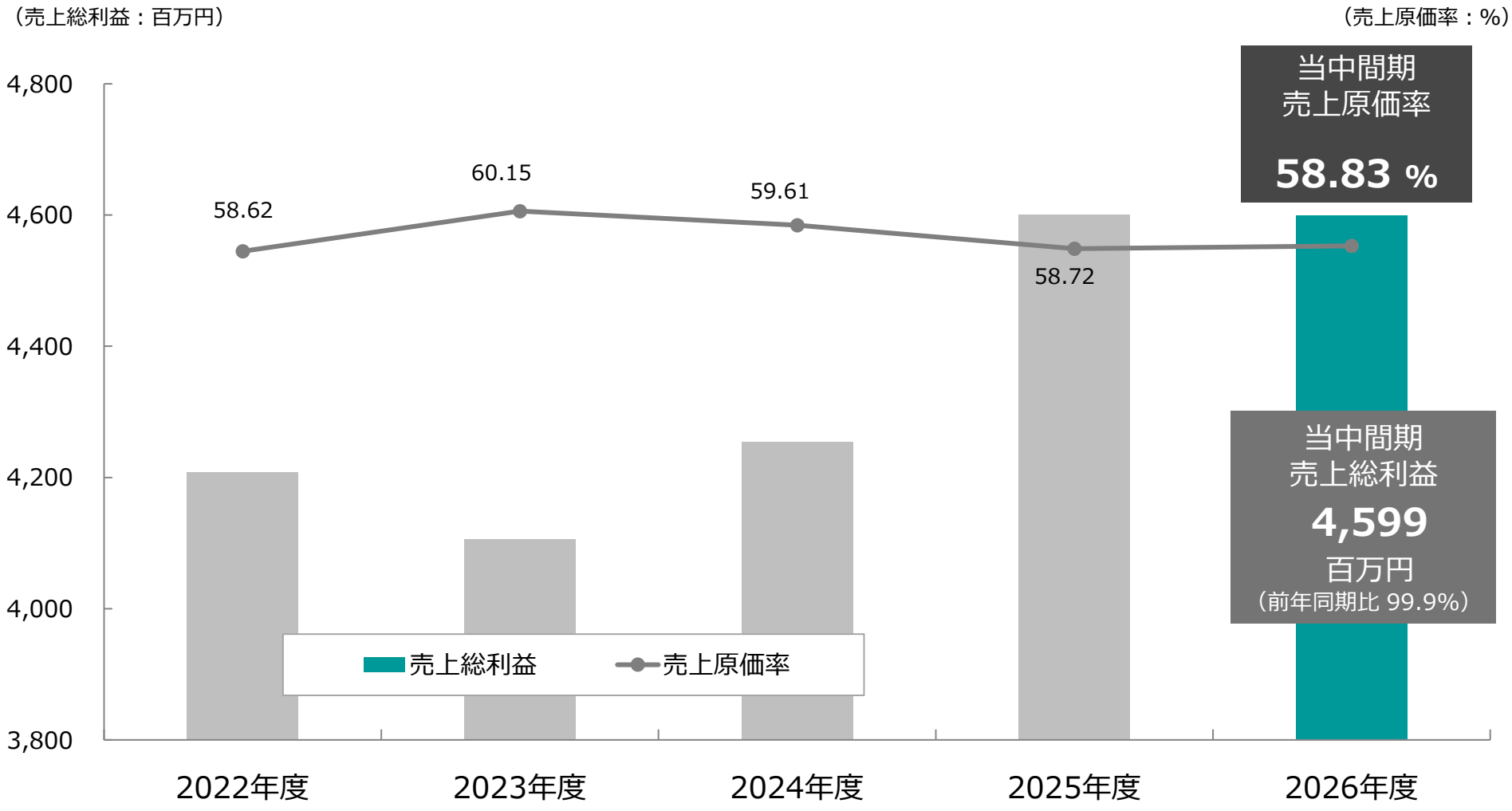
- 海外事業は今後の成長戦略における重要な柱の一つと位置づけており、長年培ってきた「Made in Japan」の高品質とデザイン性をグローバルに訴求し、事業拡大を一層加速する。
- 本サイトにより、国内外の企業との連携機会を広げていく。



Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

売上総利益・売上原価率の推移

中東情勢に起因する原価上昇および為替変動が影響

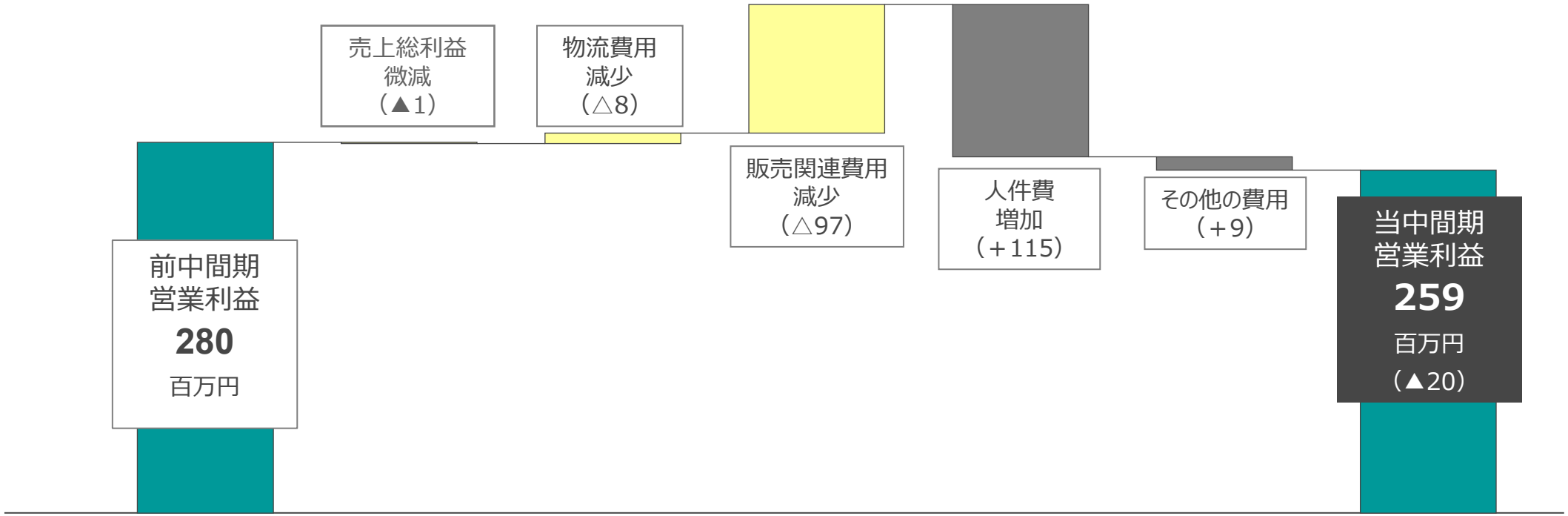


Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

固定費・営業利益

要員増やベースアップ等による人件費の増加により営業利益は減益

単位：百万円



※（　　）内は前年同期との増減金額

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

貸借対照表・キャッシュフロー計算書

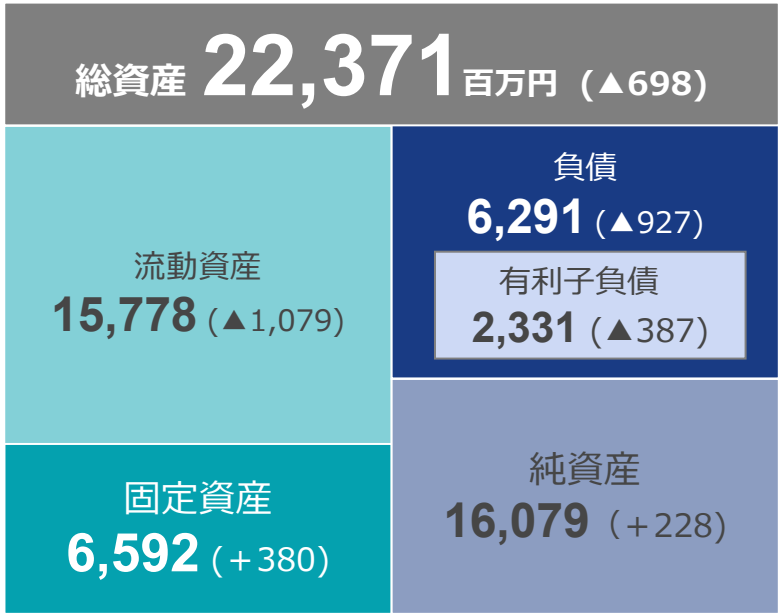
【貸借対照表】

単位：百万円

《主な変動要因》

流動資産
・現金及び預金 （▲385）
・売上債権（▲1,060）
・棚卸資産（＋489）
・その他（▲122） など

固定資産
・有形固定資産（▲2）
・無形固定資産（＋105）
・投資その他の資産（＋277） など



《主な変動要因》

負債の部
・仕入債務（▲82）
・短期借入金（▲387）
・未払費用（▲66）
・未払法人税等（▲63） など

純資産の部
・利益剰余金（＋58）
・その他有価証券評価差額金（＋210）
・繰延ヘッジ損益（▲126） など

※（ ）内は前期末比増減

【キャッシュフロー計算書】

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	900 百万円	**518 百万円**	**▲382 百万円**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△430 百万円	**△392 百万円**	**＋38 百万円**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83 百万円	**△506 百万円**	**▲423 百万円**

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

資本政策およびサステナビリティへの取り組み

資本政策（資本コストを意識した経営）

- 2025年度は配当性向に応じた期末配当の増配を実施
- 今後も業績に連動した配当性向を志向する

サステナビリティ関連目標指標および進捗



	指標	単位	22年度（基準年）	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	目標
環境	GHG排出量（Scope1・2）	t-CO_2e	4,398	4,366	4,329	4,358	2030年度までに30%削減
	廃プラスチック廃棄量	t	370	375	432	446	2030年度までに15%削減
社会	女性管理職者比率	%	-	4.2	4.2	4.2	2026年度までに10%以上
	男性育児休業取得率	%	-	33.3	87.5	88.9	2026年度までに50%以上

※一部、実績を修正・更新しました

- Scope3開示に向け、算定を進める
- 健康経営優良法人の継続取得を目指す

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

B.LEAGUE PREMIER所属「茨城ロボッツ」とオフィシャルパートナー契約を締結

- 昨年度に引き続き、日本プロバスケットボール B.LEAGUE PREMIER 所属「茨城ロボッツ」と、2026-27シーズンオフィシャルパートナー契約を締結
- 茨城県に工場を置く企業として、茨城ロボッツへの支援を通じて、地域の社会・文化の発展を目指し、社会貢献活動を推進する



茨城県つくばみらい市・常総市、兵庫県丹波篠山市へ企業版ふるさと納税を実施

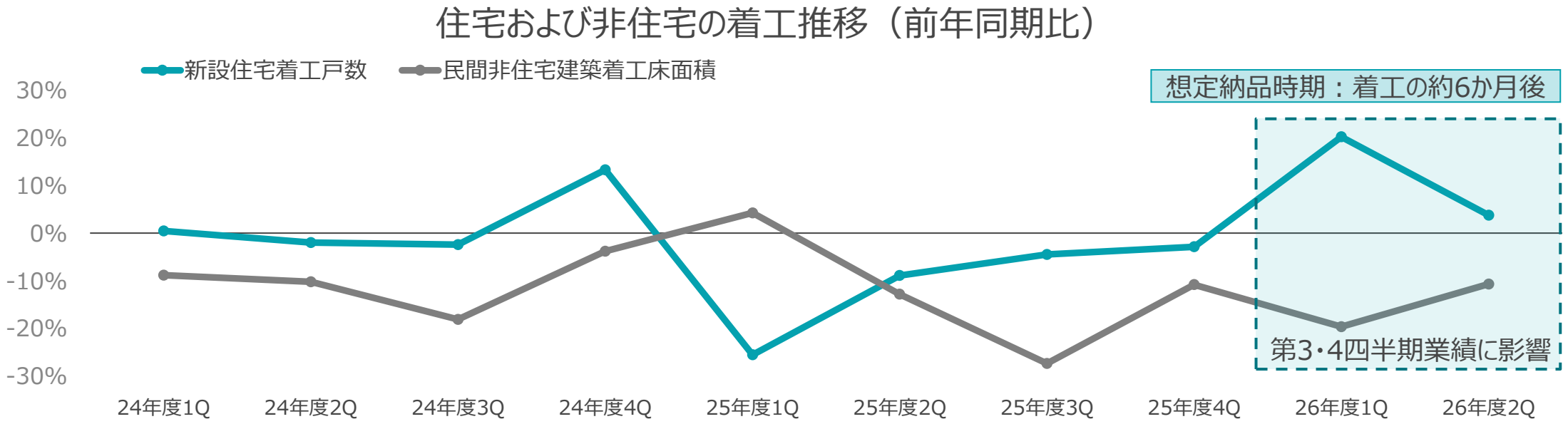
- 昨年度に引き続き、工場所在地である茨城県つくばみらい市・常総市、兵庫県丹波篠山市に企業版ふるさと納税を実施
- 同市に工場を置く企業として、地域に根差した事業活動を推進していく

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

2027年3月期（2026年度）通期見通し

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

2027年3月期（2026年度）の見通し



(※)国土交通省「建築着工統計調査」を基に作成。

市　場 環　境	• 国内経済は回復基調で推移するとみられるものの、国際情勢等の懸念もあり、先行きは不透明 • 引き続き資材価格の高騰や為替変動に伴う影響が発生する見通し • 住宅関連市場は、新設住宅着工戸数は持ち直し、非住宅着工床面積は前年割れの見通し
取　組 内　容	• JAPANTEX等のイベント及びSNSの活用等による上期に発売した新製品の拡販 • コア領域（住宅分野）の深耕と成長領域（非住宅分野、用途開発、海外事業、新規領域）への取組強化 • 一層の原価低減推進および費用低減や、サステナビリティへの取り組み推進

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

2027年3月期（2026年度）の見通し

窓辺をかえる、明日がかわる。
TOSO

【2027年3月期（2026年度）通期業績予想】

	2025年度 中間期実績	2026年度 中間期		（参考） 2025年度 通期実績	2026年度 通期	
		実績	前期同期比		見通し	前期比
売 上 高	11,144	11,170	100.2%	23,253	**23,500**	101.1%
原価率	58.72%	58.83%	（※）100.4%	58.74%	継続的な原価低減活動を推進	
販管費	4,320	4,339	100.4%	8,638	効率・採算性を重視した費用執行	
営業利益	280	259	92.7%	955	**850**	89.0%
経常利益	294	292	99.4%	983	**870**	88.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	178	151	85.0%	671	**560**	83.4%

(※)原価率の前年同期比は、「2026年度原価率」÷「2025年度原価率」にて算出

Copyright TOSO COMPANY.,LTD. All Rights Reserved

窓辺をかえる、明日がかわる。
TOSO

TOSO トーソー株式会社

（東証スタンダード市場 証券コード ： 5956 ）

当資料に関するお問い合わせ先：トーソー株式会社 経営管理部 経営企画課
TEL：03－3552－5877　　FAX：03－3555－3785　　E-mail：ir@toso.co.jp